



サマーカットの必要性和注意点について 知っていますか？

まだまだ暑い時期が続いています。そんな時におすすめしたいのがサマーカットです。わんちゃんは自分で体温調節するのが得意ではありません。そこでバリカンを使った短いカットスタイルについてご紹介します。

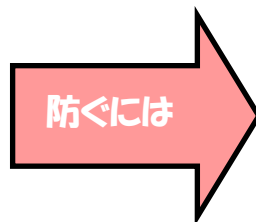
○サマーカットのメリット

- ・お手入れが楽ちん
- ・皮膚病予防
- ・汚れを落としやすい
- ・わんちゃんを清潔に保てる など

毛玉やもつれもできず、汚れてもサッと洗えて乾かす時間もかかりません！
また、高齢なわんちゃんのトリミングなら負担が少なくすみます。

×サマーカットのデメリット

- ・皮膚が傷つきやすい
- ・直射日光を浴びてしまう
- ・虫刺されの危険が高まる など



- ・服を着せる
- ・日が出ている時間になるべく外に出ない
- ・草むらなどには近づかない

わんちゃんの皮膚は敏感で少しの刺激できずついてしまったり、日光が直接皮膚に当たることによって、毛があるときより暑さを感じる事もあるようです。また、犬種によっては毛の伸びが悪くなったり毛質が変わってしまう事もあります。

サマーカットでさっぱりしたわんちゃんたちのご紹介



部分的に短くすることで熱中症対策にも！



わんちゃんは暑くなるとお腹を冷たいところにあてて身体を冷やしています。サマーカットで全体的に被毛を短めにカットし、お腹やわきの下、後ろ足の付け根などの被毛は更に短くし、被毛の密度を低くするために、毛をすくことによって身体を冷やす効果をあげることができます。

たれ耳のわんちゃんは、耳の内側の毛を短くカットすることによって、通気をよくして蒸れるのを防ぐこともできます。

犬の被毛には夏にも役割があります！



わんちゃんの被毛は「夏」には、日よけや寄生虫などから皮膚を守る役割をしています。長毛種のわんちゃんは夏の時期にしっかりお手入れしていないと、その汚れで身体を清潔に保つ事が出来なくなってしまいます。特に熱がこもり、毛玉になったところは汚れも溜まりやすく、皮膚病の原因になる事もあります。その為、長毛種のわんちゃんのサマーカットは普段よりも短めにカットします。

見た目がスッキリするので人間から見るとだいぶ涼しくなったと思うかもしれませんが、毎日こまめにブラッシングする事で実は適した量の被毛が残る事が分かります。なので毛質が変わることや、毛の伸びが悪くなる事が気になる場合は、おうちでお手入れできるわんちゃんであればこのような方法もおすすめです。

暑い夏はサマーカットでのりきろう！

お預かりやトリミング中のわんちゃんの様子気になりませんか？

ケアセンターでは、お預かり中やトリミング中のわんちゃんたちの様子を短い動画と写真を撮ってお伝えするオプションがあります。ご希望の場合は、ご予約の際、または当日にスタッフにお伝えください。

なお動画や写真はLINEにて送らせていただきますので、ケアセンターの公式アカウントをおともだち登録していただく必要があります。

詳しくはケアセンターまで！

